

環境基本計画(案)の主な修正内容について

1. はじめに

今回、現行計画を以下のように修正し新たに記載しています。

ページ 箇所	意見等	現在の記載	対応
1ページ ・1.未来は「市民間協力が握っている」	事務局修正 文言の修正 地球環境問題に関する現状について記述を変更。	《1～15行目》 地球温暖化問題をはじめとする……考える余裕がないからでしょうか。	修正 わたしたちは……影響を与えることが予想されます。

※編集の都合等により、見え消し修正を行っていません。

2. 第1部「計画の策定にあたって」～3部「基本施策の展開」

ページ 箇所	意見等	現在の記載	対応
3ページ ・第1章 北九州市のこれまでの取組他	事務局修正 文言の統一	「取組み」、「取組」など	文言の統一 「取組」(名詞) 「取り組み」(動詞)
5ページ ・(7)環境未来都市・北九州市の新たな挑戦	・「誰もが活力あるまち」という文言があるが、イメージが湧きにくい。「誰もが元気で、活力溢れるまち」の方が分かりやすい。環境未来都市の提案に関する文言なので難しいとは思いますが、変更を検討していただきたい。	《2～4行目》 ・今後、「環境」、「超高齢化」、「国際化」などの課題に取り組むことで、人が中心の新たな価値を創造し、「誰もが暮らしたいまち」、「誰もが活力あるまち」の実現を目指していきます。	原文どおり ・国の「環境未来都市」構想にて使用されているため、そのままの文言とします。
6ページ 7ページ ・「本市の環境政策の流れ」の図等	事務局修正 文言の修正	(仮称)北九州市環境未来都市計画	修正 北九州市環境未来都市計画
11ページ ・第4部戦略プロジェクトの推進他	・戦略プロジェクト「環境のすべてを学べる響灘エコフロンティアパークの充実」は、「環境のすべてを学べる」という文言は必要ないと思う。「響灘エコフロンティアパークの充実」で良いのでは。	《第1章に係る戦略プロジェクトの一番下》 環境のすべてを学べる響灘エコフロンティアパークの充実	修正 響灘エコフロンティアパークの充実

11 ページ、 19 ページ他	・「人材」と「人財」が混在している ので、どちらかに統一された ほうが良いのではないか。	「人材」、「人財」	文言の統一(一部を除く) 人財
15 ページ ・3 未来に つなげる循 環型社会づ くりの推進	事務局修正 文言の修正 「目指します」の重複	《下から2～3行目》 国際的な資源循環拠点の形成 を目指すなど、“持続可能な都 市のモデル”を <u>目指します。</u>	修正 国際的な資源循環拠点の形成 を目指すなど、“持続可能な都 市のモデル”を <u>進めていきま す。</u>
20 ページ ・第1節 現 状と課題	事務局修正 文言の修正	《下から2～3行目》 地域のあらゆる主体が <u>力をあわ せて環境活動に取り組む</u> ととも に、	修正 地域のあらゆる主体が <u>協働して</u> 環境活動に取り組むとともに、
20 ページ ・(3) 地域 の環境特性 を活かした 取組の推進 他	事務局修正 文言の修正 ※その他箇所においても、同 様に語尾を統一しています。	《3～4行目》 地域の環境特性を活かした独 自の取組を <u>推進</u> していきます。	修正 地域の環境特性を活かした独 自の取組を <u>協働して推進</u> しま す。
20 ページ ・(4) 事業 者の環境活 動の推進	新たな施策分野として追加さ れたが、持続可能な社会をど う実現していくかという部分で 期待や貢献という表現で終わ っている。CO2 を削減するため 、事業者にとどのように推進 をしていくのかについて、より 明確に記述することが必要で はないか。	《全体》 事業者は、環境に配慮した 事業活動や環境経営、社会貢 献活動などを通じて、環境の保 全と地域の活性化に貢献する ことが期待されます。省エネル ギー・省資源の推進、環境経営 システムの取得、クール・ビズ、 ウォーム・ビズの推進、オフィス 廃棄物の発生抑制・リサイクル の推進、環境教育・環境学習 の推進など、事業者の自主的 な環境活動への取組みを推進 します。	修正(記述変更) 事業者は、社会的責任 (CSR)という観点を踏まえ、事 業活動において、地球環境、 物質循環、生物多様性などの 視点から、環境負荷の低減に 取り組むことが求められていま す。環境に配慮した事業活動 による効果的な地球温暖化対 策や環境関連技術・製品の開 発、環境経営システムの促進、 省エネルギー・省資源の推進 など、事業者の主体的かつ積 極的な取組を促します。
21 ページ ・第2節 現 状と課題	事務局修正 ・「環境教育等による環境保全 の取組の促進に関する法律 (環境教育等促進法)」の制定 を踏まえた記述の追加。	《2～5行目》 とりわけ、環境問題を解決し ていくためには、一人ひとりが 環境との関わりについて理解 し、具体的な行動に結びつける ことが <u>重要であることから</u> 、環 境教育・環境学習の必要性は <u>ますます高まっています。</u>	修正 とりわけ、 <u>平成15年7月に制 定された「環境の保全のための 意欲の増進及び環境教育の推 進に関する法律」</u> において、環 境問題を解決していくために は、一人ひとりが環境との関わ りについて理解し、具体的な行 動に結びつけることが <u>重要とさ れ</u> 、環境教育・環境学習の必 要性が <u>高まりました。</u>

		《下から1～12行目》 記述なし	修正(追記) 一方で、「環境保全活動・環境教育推進法」は、・・・専門的かつ実践的な知見を身につけた人財が育成していくことが必要です。
22 ページ ・(1)北九州環境みらい学習システムの推進	・環境学習ツアーを実施されている点は非常に良い。北九州には環境配慮型製品を製造する工場も多いので、TOTO、安川、シャボン玉等の工場もこのツアーの中に入れて良いと思う。	《2行目》 ・環境ミュージアム、エコタウンセンター等の環境学習施設や平尾台、山田緑地等の自然フィールドを活かした環境学習ツアーを充実させ・・・	原文どおりとする。 ただし、戦略プロジェクト「北九州環境みらい学習システムの推進」の(3)エコツアーの実施の中に、「環境配慮型製品を製造する事業者の施設や」の記述を追加。
22 ページ ・(2)環境人財のスキルアップと活用他	事務局修正 文言の修正	《5行目》 KITA(財団法人北九州国際技術協力協会)	修正 KITA(公益財団法人北九州国際技術協力協会)
22 ページ ・(3)あらゆる世代への環境教育・環境学習の充実	・「市民センターなどを活用したESD教育とある。」ESDをさらに教育することになるため、修正をお願いしたい。 及び ・事務局修正 文言の修正	《3～4行目》 市民センター等を活用したESD教育や親子での環境体験イベントなど、学校・大学・家庭・地域などの・・・	修正 市民センター等を活用したESDや親子での環境体験など、保育所・幼稚園・学校・大学・家庭・地域などの
22 ページ 23 ページ ・(4)こどもへの環境教育・環境学習の充実	事務局修正 文言の修正	《22 ページ・タイトル、1～2行目》 児童・生徒 《5行目》 低年齢児 《6行目》 保育園 《8行目》 わが街わが校の環境作戦事業における表彰 《23 ページ・1～2行目》 環境教育・環境学習の普及を図ります。	修正及び削除 こども 就学前 保育所 削除 環境教育・環境学習の普及を図るとともに、ユネスコスクールの登録を支援します。

23 ページ ・第3節 現状と課題	・第3部は、初めに「現状と課題」があり、次に「施策の方向性」を記述する形だが、「現状と課題」の中に施策の方向性に関する記述がある。この点の整理をお願いしたい。	《下から3～4行目》 双方向でのコミュニケーションの促進を <u>図ります</u> 《下から1行目》 <u>情報の真偽</u> が定かでないものなど・・・	修正 双方向でのコミュニケーションの促進が <u>必要</u> です。 <u>真偽</u> が定かでないものなど・・・
24 ページ ・(3)環境情報の収集・整備・提供	事務局修正 文言の修正 「提供」の2重使用	《3～5行》 <u>環境情報の提供にあたっては、専門的な環境情報のわかりやすい説明を、インターネット等を活用した積極的かつタイムリーな提供に努めます。</u>	修正 <u>環境情報については、専門的な環境情報のわかりやすい説明を、インターネット等を活用して積極的かつタイムリーに提供できるように努めます。</u>
25 ページ ・第4節 施策の方向性等	事務局修正 文言の統一	《3行目》 環境都市「北九州」、「環境首都・北九州」、環境先進都市・北九州	文言の統一 「環境首都・北九州」
27 ページ ・第1節 現状と課題	・「現状と課題」の整理をお願いしたい。	《下から1～3行目》 <u>この計画に基づき、地域と協働により、高齢者を含め、あらゆる世代が低炭素で豊かな生活ができるストック型社会づくりを推進します。</u>	修正 <u>この計画、さらに平成24年5月に策定した北九州市環境未来都市計画に基づき、地域との協働により、あらゆる世代が低炭素で豊かな生活ができるストック型社会づくりを進めていくことが必要</u> です。
27 ページ ・(1)環境に配慮した良質な住宅・建築ストックの形成 29 ページ ・(4)事業所のエネルギーシステムの低炭素化	事務局修正 文言の削除 (ESCO 事業に係る記述削除)	《4～6行目》 環境に配慮した建築物の整備を促進するCASBEE(キャスビー)北九州や、 <u>建築物の省エネルギーを民間の企業活動として行うESCO(エスコ)事業</u> など 《2行目》 新エネ設備の導入、 <u>ESCO事業の導入</u> 、 <u>エコアクション21の認証登録拡大</u> など	修正(削除) 環境に配慮した建築物の整備を促進するCASBEE(キャスビー)北九州など 新エネ設備の導入、エコアクション21の認証登録拡大など
27 ページ ・(2)環境に配慮した都市構造の形成 及び 29 ページ他	・LED という文言が多く記載されているが、LED にするという意味ではないと思うが。	《3行目》 LED照明	修正 LED 照明等の高効率照明(ただし、LED 照明のみを導入する場合は除く)

28 ページ ・(4)自動車 環境対策の 推進 及び 40 ペ ージ(再掲)	事務局修正 文言の修正	《下から1～2行目》 また、BDF(バイオディーゼル 燃料)の利用促進や電気自動 車などの <u>低公害車の普及</u> ・啓 発を推進します。	修正(削除) また、BDF(バイオディーゼル 燃料)の利用促進や電気自動 車などの普及・啓発を推進しま す。
28 ページ ・(5)緑化、 森林の総合 的な整備	事務局修正 文言の修正	《1～3行目》 <u>小倉・黒崎駅周辺</u> や拠点にお いて質の高い緑化施策に取り 組み、環境首都の機能を高め る緑化を推進するとともに、市 民・事業者・NPO・行政が一体 となった「 <u>環境首都 100 万本植 樹プロジェクト</u> 」を持続的に推 進します。	修正 <u>都心部</u> や拠点において質の高 い緑化施策に取り組み、環境 首都の機能を高める緑化を推 進するとともに、市民・事業者・ NPO・行政が一体となった「 <u>ま ちの森プロジェクト～環境首都 100 万本植樹</u> 」を持続的に推進 します。
28 ページ 第 2 節 現 状と課題	・「現状と課題」の整理をお願 いしたい。	《下から 1 行目》 地域経済の発展や雇用の確保 に結びつけることが <u>期待されま す。</u>	修正 地域経済の発展や雇用の確保 に結びつけることが <u>求められて います。</u>
26 ページ 29 ページ ・(4)事業所 の高効率エ ネルギーシ ステムの構 築	・省エネルギーに関する記述 が主であり、「高効率」という言 葉ではなく、「事業所のエネル ギーシステムの低炭素化」へ 変更してはどうか。	タイトル (4)事業所の <u>高効率エネルギ ーシステムの構築</u>	修正 (4)事業所の <u>エネルギーシステ ムの低炭素化</u>
30 ページ ・第 3 節 現 状と課題	・「現状と課題」の整理をお願 いしたい。	《下から1～5行目》 ・・・取組を進めるなど、自立・分 散型のエネルギーシステムの 構築に取り組んでいきます。 また、太陽光発電設備の設 置や再生可能エネルギー発電 設備の開発・製造を進めるとも に、関係産業を集積し、低炭素 社会の実現に <u>貢献していきま す。</u>	修正 ・・・取組を進めるなど、自立・分 散型のエネルギーシステムの 構築に取り組んでいます。 <u>このようなエネルギーマネジ メントシステムの構築とあわせ、</u> 太陽光発電設備の設置や再生 可能エネルギー発電設備の開 発・製造を進めるとともに、関係 産業を集積し、低炭素社会の 実現に <u>貢献することが必要で す。</u>
30 ページ ・(1)再生可 能エネルギ ー等の導入 及び普及	事務局修正 文言の修正 (バイナリー発電に係る記述 削除)	《2～3行目》 <u>工場の排熱を利用したバイナリ ー発電</u> 、石炭ガス化(EAGL E)など次世代エネルギー等 に関する導入促進を図り、	修正 石炭ガス化(EAGLE)など次 世代エネルギー等に関する導 入促進を図り、

31 ページ 33 ページ (3)適切なごみ処理施設の検討	事務局修正 文言の修正	タイトル (4)適切なごみ処理施設の検討	修正 (4)適切なごみ処理施設の検討
32 ページ ・第1節 現状と課題	事務局修正 ・循環の質に関する記述を追加	《1～2行目》 廃棄物の適正処理はもとより、・・・、様々な観点を踏まえ、循環資源の性質に応じ、・・・形成していく必要があります。	修正(追記) 廃棄物の適正処理はもとより、・・・、様々な観点を踏まえ、 <u>量の点だけでなく質にも着目した「循環」</u> が必要です。本市においては、 <u>循環資源の性質</u> に応じ、・・・形成していく必要があります。
33 ページ ・(5)産業廃棄物排出量の減量化・適正処理の推進	事務局修正 文言の修正	《10行目》 排出事業者として主導的役割を果たし、	修正 排出事業者として主導的役割を果たすために、
34 ページ等 ・(3)産業の環境化	・国の基本計画でも「グリーン化」という言葉がしばしば使われている。ここも「産業のグリーン化」へ変更してはどうか。	タイトル (3)産業の環境化	修正 (3)産業のグリーン化
35 ページ ・第3節 現状と課題	事務局修正 文言の修正	《5行目》 次に、再使用、再生使用の順に 《8行目》 物質循環を基礎する	修正 次に、再使用、再生利用の順に 物質循環を基礎とする
38 ページ ・第1節 現状と課題	事務局修正 文言の修正 ・生物多様性に係る基礎データの収集に関する記述を加えたほうが良いと思う。	《13行目》 平成 21 年 10 月には名古屋市で生物多様性条約第 10 回締約国会議(COP10)が開催され、 《下から1～4行目》 記述なし	修正 平成 22 年 10 月には名古屋市で生物多様性条約第 10 回締約国会議(COP10)が開催され、 修正(追記) 今後とも、地域固有の生態系の保全や自然環境に精通した人財の育成、自然環境に関するデータの収集とデータベースの構築など、地域の自然的・社会的な特性を踏まえた生物多様性の保全などを進めていく必要があります。

39 ページ ・(2)市民が育む自然	事務局修正 文言の修正	《1 行目》 自発的な活動の促進やその支援を進めます。	修正 自発的な活動の促進やその支援 <u>及び行政との協働を進めます。</u>
39 ページ 第 2 節 現状と課題	事務局修正 記述の追加	《下から 1～2行目》 事業者の社会的責任(CSR)への取組を促していくことが求められています。	修正 <u>商業・サービス業など幅広い事業者に対して社会的責任(CSR)への取組を促していくこと、さらには、海外を含めた広域的な問題に対して、関係機関との連携を図りつつ、解決していくことが求められています。</u>
40 ページ (1)大気環境の保全及び (2)水環境の保全	・文章の最後の部分、「環境質の向上に努めます。」が分かりにくい。別の言葉に置き換えられないか検討をお願いしたい。	《下から 1 行目》 環境基準の達成維持とともに、 <u>環境質の向上</u> に努めます。	修正 <u>大気環境の向上</u> に努めます。 及び <u>水環境の向上</u> に努めます。
41 ページ ・第 3 節 現状と課題	・「現状と課題」の整理をお願いしたい。	《下から 1 行目》 まち全体がいつも清潔で、美しく保たれている環境づくりを <u>推進して</u> いきます。	修正 まち全体がいつも清潔で、美しく保たれている環境づくりを <u>進めていくことが必要です。</u>
42 ページ ・第 4 節 現状と課題	・「現状と課題」の整理をお願いしたい。	《下から 1～4 行目》 平成 23 年 4 月に環境影響評価法の改正が行われ、事業の早期段階における環境配慮手続きや風力発電施設の対象事業への追加など新たな規定が <u>設けられました。</u>	修正(追記) 平成 23 年 4 月に環境影響評価法の改正を行い、事業の早期段階における環境配慮手続きや風力発電施設の対象事業への追加など新たな規定を設けました。 <u>このため、本市においても、当該手続きの導入について、検討を進めていくことが必要です。</u>

※ その他、誤字・脱字の修正、文言や語尾の修正等を適宜行っています。

3. 第4部 戦略プロジェクト

戦略プロジェクト名	意見	現在の記載	対応
全般	・数値目標は、北九州市がどういふことを考えているのかを表すものであり、できれば一括で見やすく整理した方が良い。また、単位統一した方がわかりやすい。	「2 目標」の中で個々のプロジェクト毎に記載	「2 目標」の中で個々に記載するとともに、第5部にて、その他関連する目標等を含めて進捗指標として一覧表示します。
《I-01》 ・北九州市環境首都検定の推進	・「北九州市」が3度続けて使われている。この文言について、再検討していただきたい。	《1 目的の3行目》 北九州市について学習することで北九州市への愛着を深めてもらう。あわせて検定を通して北九州市の取り組みを市内外へ発信する。	修正 <u>世界の環境首都を目指した取組</u> について学習することで、 <u>北九州</u> への愛着を深めてもらう。あわせて、 <u>検定を通して、その取組</u> を市内外に発信する。
	・「北九州市を環境人材のメッカとする」とあるが、「メッカ」という言葉が合わない気がする。	《1 目的の(2)》 北九州市を環境人材の <u>メッカ</u> とする	修正(削除) 目的の見直しにより項目自体を削除
	・「北九州市民を始め、人々が北九州市の環境に精通し、」とあるが、人々は市外の方々のことを指すのか。	《2 目標》 北九州市民を始め、人々が北九州市の環境に <u>精通し</u> 、 ※「人々」は、北九州市民に限るものではなく、市民を含む多くの人達の意味で使用したものです。	修正 <u>あらゆる世代の人たちが</u> 、 <u>北九州市の環境を学び</u> 、
《I-02》 ・ESDの推進	・基本計画本文(20ページ)に、「市民センター等を利用したESD」の文言が記載されたことは良かった。しかし、戦略プロジェクトの中に、カリキュラムなど具体的な内容が見当たらないので、記載を検討いただきたい。	《3 事業内容及び事業展開予定》 記載なし	修正 (1)ESDの理解促進と普及啓発に、市民センター館長などを対象とした「ESD未来創造セミナー」に関する記述を追加
《I-04》 ・北九州環境みらい学習システムの推進	・環境学習ツアーを実施されていることは非常に良いと思う。北九州には環境配慮型製品を製造する工場も多いので、TOTO、安川、シャボン玉等の工場もツアーの中に組み込めば良いと思う。	(3)ていたんツアー 本市所有の環境学習関連施設に加え、 <u>民間事業者・NPO法人等</u> で展開されている施設や	修正 (タイトルも変更) 本市所有の環境学習関連施設に加え、 <u>環境配慮型製品を製造する事業者等</u>

	<p>・(5)に「飲食・宿泊・土産」とあるが、少し違和感がある。「ツアー波及効果」などの文言のほうが良いのではないか。</p> <p>事務局修正</p>	<p>飲食・宿泊・土産</p> <p>エコツアーに特化した記述</p>	<p>修正 ツアー波及効果</p> <p>学習システム全般に関する記述に変更</p>
《Ⅰ-05》 ・こどもへの環境教育・学習の推進	<p>・就学前の子ども達に対する取組が抜け落ちている。あらゆる世代を対象に環境教育に取り組むこととされたので、戦略プロジェクトの中にも、文言や実効性のあるものが入ることが望ましい。</p>	<p>就学前の子どもに関する記述はなし。</p>	<p>修正 Ⅲとして「未就学児童への環境教育・学習促進」を追加</p>
《Ⅱ-11》 ・次世代エネルギーパーク構想の推進	<p>・ソフト、ハード両面の充実が必要だと思うが、ソフト面の充実に関する記載が少ないと思う。「エコフロンティアパークの充実」とかぶる点もあると思うので、検討していただきたい。</p>		<p>修正 戦略プロジェクト「響灘エコフロンティアパークの充実」の (3) 低炭素、資源循環、自然共生の各施設の充実に係る記述の整理、修正</p>
《Ⅲ-04》 ・建設リサイクルの推進	<p>・「建設副産物の発生抑制再資源化」について、目標が100%に対し現状が99%とほぼ達成している。ここで100%という目標を出す必要があるかどうか、検討していただきたい。</p>	<p>2. 目標：特定建設資材廃棄物の再資源化率：100%</p>	<p>修正 目標に関する記述を削除</p>

※ 委員からの意見を踏まえた上記修正のほか、各プロジェクトの時点修正を行っています。

※ 編集上の都合等(2 ページ内に各プロジェクトを納めるため)により、基本的には見え消し修正を行っていません。

4. 第5部 計画の総合的推進

今回、現行計画を以下のように修正し新たに記載しています。

ページ 箇所	意見	現在の記載	対応
111ページ ・(4)環境 指標の設 定	事務局修正 文言の修正	《4～5行目》 現時点では、環境指標として 設定するための基礎情報を 収集しているため、具体的な 数値目標は今後の研究・開発 により設定することとしま す。	削除
111ページ ・第3章 計 画の推進体 制	事務局修正 文言の修正	説明文及び推進体制の図	修正 体制の見直しに伴い、説明 文及び見直し後の体制図を 記載
112ページ ～116 ペ ージ	事務局修正	進捗指標	修正 進捗指標を全面的に見直し て掲載

※ 編集上の都合などにより、見え消し修正を行っていません。

5. 資料編

今回、現行計画を以下のように修正し新たに記載しています。

ページ 箇所	意見	現在の記載	対応
122ページ ・スマート グリッドの 説明	・「再生可能エネルギーが大量さ れた社会において」の意味がよく わからない。修正をお願いした い。	《1行目》 再生可能エネルギーが大量さ れた社会において、	修正 再生可能エネルギーが大量 <u>導入</u> された社会において、
	・「通信技術等を駆使し、電力供 給の最適化を図る」とあるが、供 給側だけではなく、需給・需要側 も最適化を図らなければならな いと思う。そのため、「電力供給・ 需給の最適化を図り」に変更し てはどうか。	《3行目》 通信技術等を駆使し、電力供 給の最適化を図る	修正 通信技術等を駆使し、電力 供給・ <u>需要の両方から最適</u> 化を図る

※ その他必要に応じ、語句の追加や削除を行っています。